

## 設定ガイド (簡易版)

\* 接続方法、取扱方法、操作方法詳細につきましては、同梱のユーザーガイドをお読みください。

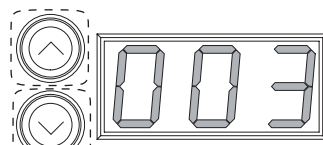
**sPDS-60ca 24V** では、

- ・ 個別連番アドレスの設定
- ・ グループングの設定
- ・ リバースアドレスの設定が可能です。

### 設定の手順

- ・ ベースアドレスを設定します。
- ・ ライトをsPDS-60ca 24Vに読み込ませます。  
⇒ ここで、個別連番アドレスが割り振られます。
- ・ つぎに、グループングやリバースの設定をします。

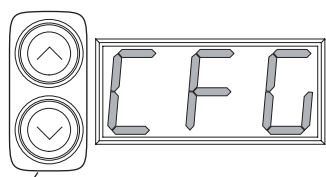
### 1. ベースアドレスの設定



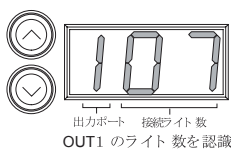
ベースアドレスは、**OUT1**の先頭ライトのアドレスとなります。  
アドレスは、1～170が設定できます。

UPボタン $\odot$ とDOWNボタン $\ominus$ で、設定したいベースアドレスに数字を合わせます。

### 2. アドレスの読み込みと個別連番アドレスの設定



UPボタン $\odot$ とDOWNボタン $\ominus$ を同時に長押しして、「CFG」と表示させます。



すると、ディスプレイに接続ライト数が表示され、ベースアドレスからはじまる一連の連番アドレスが、**OUT1**の先頭から**OUT2**の末端のライトに割り振られます。



これで、各ライトに個別連番アドレスが割り振られました。  
グループングやリバースを設定しない場合は、これで完了です。

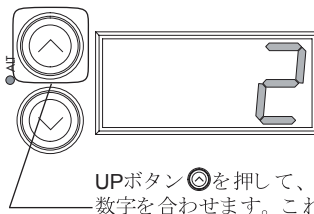
この後、ディスプレイは、「CFG」の表示に戻ります。

### 3. グループングとリバースの設定

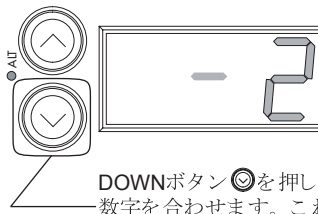


グループングの詳しい内容については、取扱説明書をご参照ください。

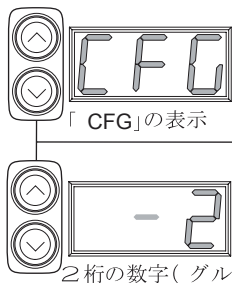
#### 通常のグループングの場合



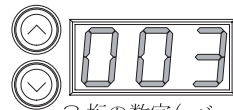
#### リバースのかかったグループングの場合



### 4. 設定の変更



「CFG」と表示されている状態やグループングの表示画面からUPボタン $\odot$ とDOWNボタン $\ominus$ を同時に長押しすると、画面が切り替わり、設定のやり直しができます。



1. ベースアドレスの設定の手順に戻ります。